

平成 23 年度中津地区女性懇談会議事録

開催日時	平成23年11月11日(金曜日) 15時00分 ~ 16時55分
開催場所	中央公民館ホール
出席者	市民: 67名 行政: 市長、林統括監、今井中津事務所長、広報広聴課長、進捗管理課、秘書課、広報広聴課、中津事務所

■ 開会のことば (第 18 区 ●●さん)

定刻になりましたので、ただいまから、平成23年度中津地区女性懇談会を開催いたします。本日の司会を務めさせていただきます、第18区●●と申します。一色区の●●です。大平区の●●です。皆様の御協力をお願いいたします。

(●●)

改めまして、みな様こんにちは、お忙しい中、足元の悪い中、多くの方々に、ご参加をいただきましたことに感謝申し上げます。平成23年度は、中津3地区が合同で女性懇談会を開催いたします。本日は、大山耕二中津川市長にお越しいただいておりますので、中津川市政の発展と、中津3地区の活性化のために、活発なご意見が交わされることを祈念して、ここに中津地区女性懇談会を開会いたします。

主催者として、中津3地区の区長会長が出席いたしております。本来なら一言ずつ皆様に、ご挨拶を申し上げるところでございますが、時間の都合上、紹介のみとさせていただきます。

中津西地区 鈴木会長、中津南地区 水谷会長、中津東地区 織田会長でございます。

続きまして、中津川市長 大山耕二 様から、ごあいさつと市政報告をいただきたいと思っております。

■市長あいさつ・市政報告の概要

三地区のみなさま、こんにちは。足元の悪い中、お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。三人の方には司会ありがとうございます。三地区会長の皆様には、ご同席いただきありがとうございます。

各地域に訪問すると、男性ばかりで、高齢の方が目立ちます。市政を進める中では、広くいろいろな立場の意見が必要と考えており、二期目の公約の一つで女性懇談会を開催させていただいている。若者懇談会、高齢者懇談会も開催。今日は、女性の立場から意見・要望をいただきたい。

市政報告としては、現在、政治的な混乱で、市のイメージダウンにもなっており、申し訳なく思っています。

市政といったとき、財政は大丈夫かということだが、借金は減っている。合併当初、1,080人くらい。職員数は、合併協定により10年で850人だったが、遅いと考え、5年でやりたいと目標をたて、6年で842名に達成した。10年後には地方交付税が減る。合併しなかったところと同じで財政が苦しくなるので、頑張った。合併、人件費77億円が61億円になった。100億の税収に対して8割が人件費だった。いまは、6割。筋肉質の市役所になった。

新たなサービスをしなければ、16%減税になるが、中津は、中学生まで医療費無料化(年間3億円)にしたり、住宅の耐震化、インフルエンザの助成等、8億は新しいサービスなどで、半分の8億は借金へ。合併から193億円借金を減らした。

県下で合併した13都市で、職員減少率は第3位。借金193億円減らした減少率は、県下第2位。

いろいろな取り組みをしサービスをする中で、借金を減らし、仕事をやりながら頑張っている。光ファイバー、学校の耐震化、小学校は終わっている。

1. 借金を返す以上に借りない
2. 国・県のお金をとってくる
3. 合併特例債の活用(有利な借金)
4. 利率の高い借金を早めに返す
5. 人権費をおとす

五つの基本方針の中、やっている。そういった中事業を進めており、UI ターン住宅、蛭子座改修、図書館もその一つ。財政は大丈夫ということを説明したい。

市民病院については、医者が減り心配をおかけしたが、だいぶ回復している。医者の確保はだいぶできている。東濃5市では一番多い、市立病院でいうと中津市民で44名、土岐市立42名、多治見市立19名、坂下・恵那14名ずつ、上矢作3名、中津は足すと58名で確保している。大学へ科目ごとにお願ひして努力させていただいている。

年間1億6300万、医師、看護婦の確保に投入。奨学金を学生に出させていただき、将来医者になり中津へ戻ってもらえるよう将来に向けての投資。

地域総合医療センターを今年度から開設。ドクターシー、総合医。川上や阿木に行っていたく形。専門医ではなく、各個人院からの紹介の総合窓口になっていただき、各診療に裁いていただく。

保健と医療と介護に力を入れる役どころ、専門医すぎると全体に見られなくなってしまうので全体を見れるそういうセンターを作った。保険と介護が連携し今年から作った

市民病院の経営のためには、どこも苦しく総務省の基準繰り入れの範囲以内で支援している。市民に8億、坂下4億に投資して手を打っている。ご理解いただきご安心いただきたい。

防災が大切と思っている。「災害に強い街づくり条例」を9月に制定。総合的にレベルアップしよう。中津は阿寺断層もあるので地震に対応したもの、東海地震の強化指定地域になっている。暴風雨災害の対応、広くなったので今まで以上に強化する必要がある。

地震で避難所といったとき、体育館を避難所としてつくり、それを普段は体育館として使えるように加子母体育館をモデル的に組み立てている。国で第三次補正予算で組み立てているが、文科省が耐震化だけでなくそういった防災機能も OK ということで手をあげている。三次補正は東北中心と聞いているが学校の防災機能については、東北でなくても配分されると聞いているので手をあげる。たとえば仮説住宅でも、あらかじめここに建てると地域で話し合いしたり、避難所の運営についてもどういう人が使うかあらかじめ相談するとか、いろいろな形で災害に強いまちづくりやらないとダメなので、条例化した。計画におとして市民の皆さんと一緒に実施したいと考えています。

リニアも6月に JR 東海から発表された。駅だけではなく総合車両基地もセット。整備工場は浜松にもあるが、2400人に雇用があると聞いている。今度のは世界の最先端の車両工場なので、最先端の技術を支える整備工場でなくてはならない。そういったところに目を向け取組むことが大切、現在の課題から将来の課題があるが、それぞれの課題を乗り越えていくことが市全体の発展につながり、中津が活性化することになる。リニアができて、中津川の街は癒し空間という形で、古い街並みを整備しながらやっていきたい。

皆さまの率直なご意見をお聞きし、有意義な会議にしたいと思っております。

■自己紹介

■懇 談 (フリートーク/司会：一色区 ●●さん)

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
東 松田区 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時等は放送されるが、家には聞こえない。昔の有線のような各戸配布の個別受信機無線機等の設置についてどう考えるか。 ・有線のような松田区だけの情報を流せるものが理想。高齢者が増えていくなかで、高齢者や独居のお宅に設置されている緊急ブザーだけでは対応できないので、それも含めいろいろな方向で考えて進めてほしい。 	市長	<ul style="list-style-type: none"> ・「中津川市のいま」10ページに掲載している。 ・まずモーターサイレンで事が起きたことを発信するので、市民の皆さんには情報を取りに来ていただきたい。 ・携帯電話メール、地デジ、パソコン、個別受信機を使って情報収集してほしいが、停電になった場合に使えるかが問題。 ・携帯等は基地局に電気が来なければ使えない。個別受信機については電池ではつながる。 ・個別受信機については、公共施設、避難所に設置させていただく。各戸については検討している。 ・地域によっては、自分たちで整備しようとする動きがある。付知・蛭川でエリアトークを考えている。値段が1台5万円ほどするので現在検討中。 ・停電しても個別でつながるものは必要と認識しているが、市民の方の負担も含め検討中。 ・旧中津川市にはなかった新しいサービス。旧町村はあったので必要性は高いが、合併によって(防災無線の)電波が一波しか使えなくなる。旧町村で先駆けて皆さんの負担を含めながら検討中。 ・結果を市全体に広げられたらいい。 ・停電でなければ情報提供できるので、まずは、事が起こったことが絶対にわかるモーターサイレンを全市で整備を進めている。 ・現在、地域情報発信も含め検討中。検討状況については情報を提供させていただきます。
南 一色区 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館に行くと「いらっしゃいませ」と言われる。サービス業ですか？ ・パートが多い理由は？ 	市長	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス業の精神でやらせていただいている。より少ない予算と人員でよいサービス提供を心がけている。 ・あいさつに違和感があるとすれば、お伝えの仕方にあると思う。 ・パートについては、仕事の種類に応じている。すべてが司書というわけではない。

<p>西 三区</p> <p>●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の予算配分はどうなっているか。 ・(第1中学)吹奏部の部費は8万円で、楽器の修理ができない。実費で楽器を整備しなければならず、遠征費もでない。 	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の要望に基づいて、企画財務課で優先順位をつけ配分させていただいている。金額については、吟味する必要がある。 ・切り詰めればよいというものではない。予算については、不満や要望等をあげていただく必要がある ・学校側も、企画財務課に予算を減らされないように説明する、主張する責任もあります。なんとも言い難い部分もあるが、現場の意見、声をあげていただき、修正していきたいと考える。
<p>西 三区</p> <p>●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館は、利用率が高いが施設が古い。設備投資をしていただきたい。 	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・私も一番活用されていると認識している。 ・合併したからには、平等で考えたい。 ・利用数、設備、お金の掛け方、人員等データを皆様に提供していないが、それを見ていただいて、公平になるようにやっていきたい。 ・周辺部では、こっち(新町)に図書館を作っても使えないといわれているが、旧町村公民館だけではなく旧コミュニティセンターの図書館の整備も一緒に考えている。 ・そういったものと比較すると、中央公民館は使用頻度に対して古い、狭いということになるので、しっかり取り組んでいきたい。 ・図書館が移転すると、現在の施設に空きスペースができるので、利用者の意見も取り入れたリニューアルを検討していきたい。 ・今の中津事務所も人口規模等を考慮し強化する必要がある。事務所のスペースも含めてリニューアルする必要があると考えている。

<p>西四区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・青木斧戸線は半世紀が経過する。 ・リニア計画も含め、まちづくりに重要な道路となると考えられる。 ・都市計画道路として目的が定められており、国や県におんぶしてできる道路ではないと聞いている。市費の投入で早期に実現してほしい。 	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リニアで状況が変わってきた ・青木斧戸線は、国道と県の管理する国道を結ぶ道路であり本来県が整備する道として県にお願いし、指導を受けてきた。市長就任当初、地権者の同意をもらってくれと言われ、94%以上の同意をもらったところ、次に沿線の開発の絵を出して欲しいといわれた。県の財政が苦しい表われだと思ふ。 ・事業をやるうえで、進めやすいようにレジヤックの用地買収はさせていただいている ・県も財政が厳しいが、リニアを踏まえて担っていただくためにも、市と県で道路網整備の役割分担を話し合いしなければならない。 ・実現の可能性は、まちづくりの観点からも背骨になる大切な道路と考えている。 ・合併特例債の期限がきており、国では延長の議論もされていますが、それを見計らって決める必要がある。 ・地元からは西小が避難所となっており、そこまではせめてやってほしいと聞いている。
<p>西四区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道が、青木斧戸線の未完成を理由に整備してもらえない。都市計画税も支払っている地域でありながら格差がある。 ・青木斧戸線の完成とは別に早期の下水道管の敷設をお願いします。 ・実現の可能性はどのくらいでしょうか。 	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の計画、位置が決まらなると、下水道管が入れられない。道路と一体とならざるをえない。 ・急ぐという認識は持っている。リニアの話がでてきた段階で、役割分担をして進めたい。
<p>西四区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・三菱第7工場の上、マンションと福昌寺に面した道路は、交通量も多いが歩道も狭く、見通しが悪い。通勤通学路になっている。 ・歩道の縁石が風化して崩れ、先日、修理されたが、ブロック二個分程度で工事をしたというなら危険であるので、再度確認していただきたい。 	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事をするなら、「しっかりやれ」ということ。 ・修理は、どうしても前と同じように直してしまう部分があるので、シャキッとやるよう指導します。 ・事務所に予算を持たせて行うイメージ。(中津) 事務所長が優先順位をつけ、事業室(担当部署)へ発注するイメージだが、いまはまだ確立されていない。 ・事務所長が市民の立場にたってチェックし、事業室(担当部署)へ出せるようにしていきたい。
<p>西四区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・西学童保育所東側にLEDの照明が設置されたが、児童が親を待っているグラウンドや体育館側は暗いため南西側 	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全安心まちづくりで、防犯灯を増やした。 ・西学童保育はその後移動したので、漏れてしまったのではないかと。

	にも設置してほしい。		
南 実戸区 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・第一用水が流れており、災害時、王子製紙は用水を止めると聞いている。 ・第一用水の関係で、用水東側には消火栓が設置されていない。消火栓の設置をお願いします 	市長	<ul style="list-style-type: none"> ・用水全体に関わる話なので、消防団・区の皆様の意見をいただき、用水全体の調査を含め検討します。
西 二区 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・(R19号バイパス)上原バス停付近で、道路ができて(車が)恵那方面に出れるようになった。反対側がなかなかできない。地主は作っていいと話している。どうなっているか。 	市長	<ul style="list-style-type: none"> ・階段ができてるのは認識している。 ・当時の区長さんとやりとりする必要もあり、確認して検討します。
西 二区 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・暗いところがたくさんあり、調べて明りを付けてほしい。 	市長	<p>(防犯灯の設置について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全安心まちづくりで、防犯灯を増やした ・維持費の関係で負担もあるため、小水力発電に蓄電池を付ける等、自然エネルギーの活用ができないかを担当部局に組み立てを指示している。 ・市全体の話で優先順位をつけ取り組みたい。安全については優先順位の高い項目として考えている。
西 二区 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・暗いところがたくさんあり、調べて明りを付けてほしい。 	市長	<p>(防犯灯への自然エネルギーの活用について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全安心まちづくりで、防犯灯を増やした ・維持費の関係で負担もあるため、小水力発電に蓄電池を付ける等、自然エネルギーの活用ができないかを担当部局に組み立てを指示している。 ・市全体の話で優先順位をつけ取り組みたい。安全については優先順位の高い項目として考えている。
西 三区 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・将来、子どもたちが中津に残り、夢と希望が持てるような、活気あるまちづくりをしていただきたい。 	市長	<ul style="list-style-type: none"> ・加子母の村づくり協議会でも話が出た。 ・(加子母の産業は)林業・農業・建設・製材業に限られており、子ども達がどうしたら帰ってくるか。子ども達が帰ってくるような気持ちを持ってもらえるような勉強も取り入れて誘導して行こうと話していた。 ・テレビ等からの情報も多く、子ども達も夢が膨らむものもある。

			<ul style="list-style-type: none"> ・光ファイバーケーブルを活用したソフト産業等、仕事の種類を増やすことが必要。 ・企業がどう留まるかという時代の中、リニアが来ることで先端産業がここに展開することで、仕事の種類を増やしていけば、帰ってくる糸口になるのではと思う。 ・大学や大企業との連携、研究所との連携をリニア中間駅を題材にして取り組みをしていくことが必要だと思う。
南東7区 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・電気に頼る生活をしている。災害があったことで痛感し、小水力発電の話、興味を持ちました。地域や個人でもできる時代が来るといい。どんどん情報提供をしてほしい。 	市長	<ul style="list-style-type: none"> ・風力発電よりは小水力発電のほうが地形的に向くと思いき手をあげている。 ・市役所だけで仕事をやってしまう傾向がまだある。市民を巻き込んだ仕事をしていきたい。 ・三菱OBの方々の技術力も引っ張り出し、小水力を推していきたいが、踏み込んで組織化する組み立てができていない。 ・市民参加の取り組みとして、広く進めたいので参加をお願いします。
南東7区 ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> ・何かあった時に拠点となる公共施設、避難所の自家発電設備の状況は？ 	市長	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所や市民病院等では自家発電はあるが、他はどこまでやっているかは把握していないのでおさえておきます。 ・「中津川のいま」9ページ災害に強いまちづくり、自家発電を盛り込んでいないので盛り込む必要がある。 ・避難所の整備という点では、(例えば)加子母中学校体育館を避難所として整備して、普段は体育館として使い、太陽光発電を組み込んでいこうという考えもある。普段は学校で、避難所になったらそちらに使う。 ・大きな公共施設では、別途チェックしていきたい。

■市長総括の概要

今日はどうもありがとうございました。言いつばなし聞きつばなしにならないよう、自分でやると甘くなるので、第三者的に総務部で進捗管理をしています。

財政、病院の話もしたが、行政改革と合併が大きな課題だと考えます。合併して7年目だが、まだまだ自分のとこはいいが他は関心がない。図書館がいい例。遠いから使わない。

光ファイバーは街中はNTTが整備、山間部は市が整備。31億のうち市14億が周辺部のサービス向上の整備に使った。中心市街地の活性化ということで、図書館は市の負担が4億8千万。周辺部には三倍のお金をかけている。

合併したからには、山間部、街中の課題をそれぞれ解決するのが必要。それぞれの課題を理解して、解決していきたい。これが合併。合併しなければよかったと考えるのではなく、お互い認め合ってまちづくりをする必要がある。合併を見直し、再確認するように、リニアの駅がくる新しいまちをつくりたい。

そのためにも現地の課題は、現地で解決できるような市にしていけないと、ということで、中

津事務所も設置。すべて本庁に伺いをたてるのではなく、現地のことを知ったものがきめ細やかな対応をできるように。

本庁勤めでそういった現地の仕事をしたことがないのが、旧中津職員。昔の町村長のもとで全員窓口でやってきたのが旧町村職員。出先で聞いて考え解決する仕事をしてきていないのが、課題と考える。中津事務所を設置したのも、現地で解決できるように。

本庁ではなく、できるだけ出先の人員体制を充実させたい。

声をきいて計画をしますが、参加してもらいながら、やりたい。そうすることが、サービスアップにつながる。現場の声をきき、回答させていただくのが必要。

今後の市役所のサービス業としてのユーザー評価をしていただきますようお願い申し上げます。どうもありがとうございました。

■閉会のことば（大平区 ●●さん）

今日の9件の声が、市長の言いつばなし、聞きつばなしにならないようにの優先順位もあります。実のあるものにしていただきますようお願い申し上げます。